



Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

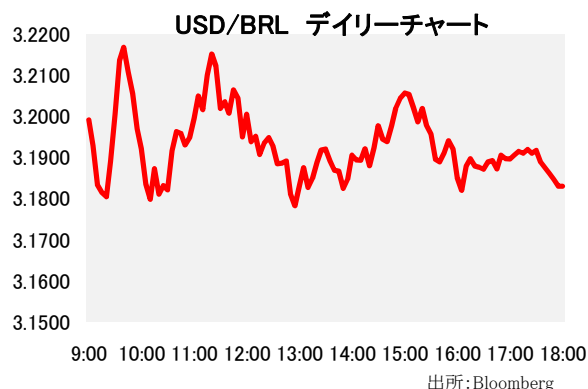
1. マーケット・レート

			3月20日	3月23日	3月24日	3月25日	3月26日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.2310	3.1320	3.1400	3.2010	3.1830	-0.0180
	BRL/JPY	Spot	37.15	38.21	38.17	37.36	37.42	+0.06
	EUR/USD	Spot	1.0820	1.0947	1.0923	1.0970	1.0876	-0.0094
	USD/JPY	Spot	120.03	119.72	119.74	119.49	119.19	-0.30
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	13.473	13.425	13.395	13.175	13.384	+0.208
	Future	1Year(p.a.)	13.690	13.615	13.587	13.565	13.585	+0.020
	On-shore USD	6MTH(p.a.)	2.283	2.294	2.267	2.335	2.379	+0.044
		1Year(p.a.)	2.998	3.022	2.956	2.997	3.058	+0.061
株式	Bovespa指数		51,967	51,908	51,506	51,858	50,580	-1,278
CDS	CDS Brazil 5y		295.62	287.96	279.86	288.00	288.42	+0.42
商品	CRB指数		214.109	215.755	215.531	217.157	219.489	+2.33

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

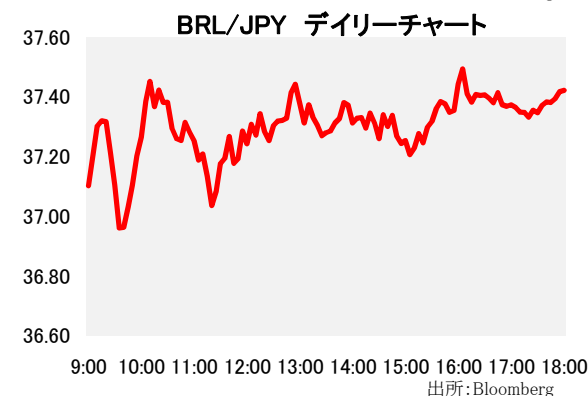
2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FIPE CPI-週次	0.90%	0.78%	0.96%
FGV建設コスト(前月比)	0.24%	0.36%	0.50%
失業率	5.7%	5.9%	5.3%
長期レート	6.00%	6.00%	5.50%
(米)新規失業保険申請件数	290K	282K	291K
(米)マクミット米国コンポジットPMI	--	58.5	57.2
(米)マクミット米国サービス業PMI	57	58.6	57.1



3. 要人コメント

アワズ伯中銀 経済政策担当理事	インフレ率が2016年に4.5%まで低下する見通しは強まっているが、中銀の将来のインフレ対策は十分ではない。
--------------------	--



4. トピックス

- 本日のドルレアルは3.2000で寄り付いた。米国の新規失業保険申請件数が予想を下回り5週間ぶりの低水準となったことを受けて、週初から売られて来たドルにショートカバーが入った。ドル全面高の展開となる中、レアルは本日の安値となる3.2220を示現した。しかし、原油価格が堅調に推移するとレアルは反発し、高値となる3.1730をつけた。一方で朝方発表された伯2月失業率が予想以上に悪化したことからボブスパ指数は終日軟調推移した。レアルは3.2を挟んで上下に振れる展開が続き、結局3.1830でクローズした。
- 原油価格は続伸。WTI先物の直近限月ものは1バレル52.48ドルと約1ヶ月ぶりの水準をつけた。サウジアラビア率いる10カ国連合がイエメンでイスラム教シーア派武装組織を空爆したことが材料視された。
- 伯2月失業率が5.7%予想に対して5.9%となり、前月の5.3%から大幅に悪化した。この数字は2013年6月以来の水準。これを受けて伯株式は大きく下落し、前日比-2.47%の大幅安となった。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さい。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。